



福祉だより ひらつか

第151号
令和5年9月（2023年）

発行

社会福祉法人 平塚市社会福祉協議会

〒254-0047

平塚市追分1番43号（福社会館内）

TEL 0463（33）1377

FAX 0463（33）6588



タウンニュース社イベントサイト
レアリアにて情報発信中



平塚市社協

検索

公式サイト

<http://www.hiratsukasyakyo.jp/>

地域のひとりぼっちをつくらない

～コミュニティ・ソーシャル・ワーカー（CSW）の取り組み～



社会福祉協議会CSWとFさん（1列目・左から2番目）、地区民児協会長（2列目・中央）、市・健康課（1列目・左から1番目）、高齢者よろず相談センター（1列目・左から3番目）

新型コロナウイルス感染症が流行した約4年間で、人々の生活スタイルも大きく変わりました。人と人との交流が途絶えてしまった結果、地域では社会からの孤立が大きな課題となっています。彼らの多くは、人や社会とのつながりが途絶え、困っていてもSOSを出せない人たちです。既存の福祉制度に当てはまらない人や、つながるまでに至っていない人を早期に見つけ出し、福祉制度やサービスにつなげ、もう一度、地域と関わっていけるようにする役割を社会福祉協議会のコミュニティ・ソーシャル・ワーカー（CSW）が担っています。

< Fさんの例 >

- ・1年半前から体調が悪化し、日常生活に支障をきたしていた
- ・ご近所付き合いがなかった
- ・介護保険や障がい者福祉などの福祉制度につながっていなかった



コミュニティ・ソーシャル・ワーカー （CSW）

福祉の専門職や地域の人と繋げ、
いろいろな福祉制度を紹介



今では福祉制度につながり、地域の人にも
助けられながら以前の生活を取り戻しています。



←CSWの詳しい活動内容については、こちらをご覧ください。

令和4年度 決算

令和4年度もおおむね計画どおり事業を進めることができました。地域の皆さまのご尽力、ご協力に感謝いたします。特に、相談支援体制の強化、CSWの活動促進、企業への福祉貢献の呼び掛け、終活についての普及啓発、災害時対応の強化を積極的に行いました。また、子ども食堂・学習支援講座などを開催しました。

(単位:円)

| < 収入 > | |
|--------------------|-------------|
| 事業収入 | 513,990,467 |
| 会費収入 | 18,788,931 |
| 寄附金収入 | 11,966,824 |
| 受取利息配当金収入等 | 76,447,649 |
| 事業活動収入計(1) | 621,193,871 |
| その他の収入(2) | 229,182,811 |
| 収入計(3)=(1)+(2) | 850,376,682 |
| < 支出 > | |
| 人件費支出 | 381,297,267 |
| 事業費支出 | 3,514,425 |
| 事務費支出 | 134,235,137 |
| 助成金支出 | 54,447,843 |
| 負担金支出等 | 90,160 |
| 事業活動支出計(4) | 573,584,832 |
| 施設設備等の支出(5) | 12,900,450 |
| その他の支出(6) | 17,717,426 |
| 支出計(7)=(4)+(5)+(6) | 604,202,708 |
| 当期資金収支差額合計(3)-(7) | 246,173,974 |

福祉会館まつり

10/20(金)・10/21(土)



時間 9:30~15:30頃まで

場所 福祉会館

申込不要

入場無料

駐車場あり



作品展示

演奏・発表

野菜等の販売

たくさんの方のご来館をお待ちしています。

☎0463-33-2333

社会福祉展 も開催決定!

10月19日(木)~22日(月) @中央公民館

健康わんぽいんと

昔の知恵に学ぶむくみのとり方

古くからむくみに効くといわれている小豆は「赤いダイヤ」という別名を持ちます。漢方では、水でコトコト煮たゆで汁を1日コップ1杯飲むことをすすめ、特にむくみが強くなる午後や夕食前に飲むのが有効です。甘味が欲しければミネラルの多い黒砂糖を加えましょう。



10月1日から赤い羽根共同募金が始まります!

令和4年度平塚市支会へお寄せいただいた赤い羽根募金額

18,270,841円



令和5年度
共同募金PR大使
野毛山動物園の
チンパンジー
「コウタロウ」

寄付金は、市内・県内の福祉施設や団体と、当会へ配分され、様々な地域福祉活動に役立てられました。あたたかいご支援をありがとうございました。平塚市支会での活動の様子をX(旧Twitter)にて投稿しておりますので、ぜひご覧ください。



今年度も皆さまからのご協力をお願いいたします。

令和5年6月~7月 ※敬称略・順不同

あたたかい善意を ありがとうございました

【社会福祉基金へ 合計 8件 228,307円】

平塚市では昭和56年度から、社会福祉の事業に充てるべく社会福祉基金を創設し、ボランティアの育成や地区社協活動の充実、低所得世帯援護事業等に活用されています。

寄付金は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。右記種類のほか、事業指定のご寄付も可能です。今後とも皆様のご協力をお待ちしております。

お問合せ ☎0463-33-1377

- ・国際ソロプチミスト平塚 ・匠建設株式会社 ・磯崎輝夫
- ・平塚市生きがい事業団募金箱 ・湘南ひらつか舞踊公演実行委員会
- ・富士見地区 美よし会 ・スターライトポイント運営事務局
- 匿名 1件

「福祉だよりひらつか」は皆様からの賛助会費と赤い羽根共同募金により発行しています。